



こしんでん

浅羽東小学校のHP <https://asabahigashi-e.fukuroi.ed.jp>
 学校メールアドレス asahigashi-s@orange.ocn.ne.jp

令和7年9月24日発行

— 学校評価号 —



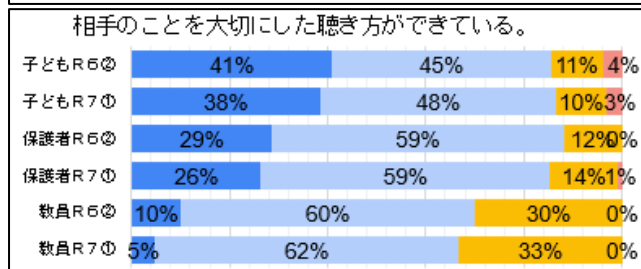
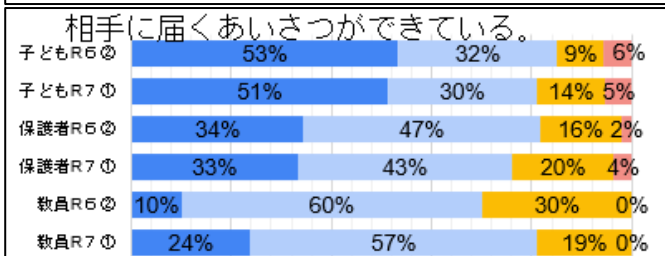
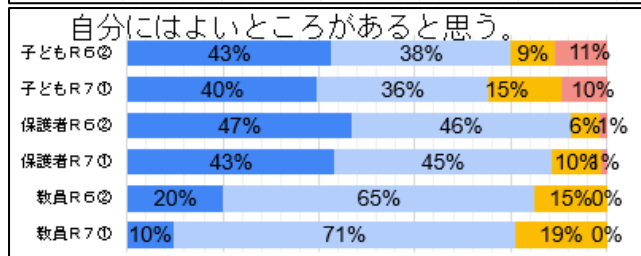
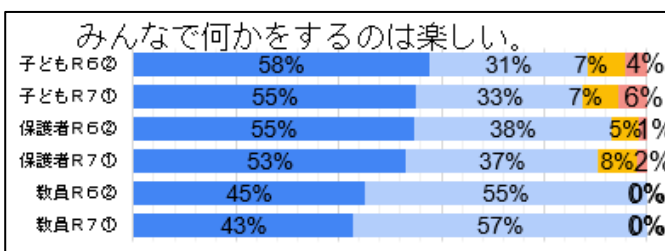
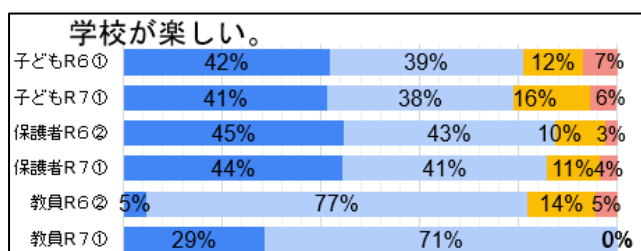
「自分も相手も大切にする子～東小の文化をつくる～」を目指して

日頃より、本校の教育活動への御理解と御協力をありがとうございます。1学期末の学校評価アンケート結果を報告します。

■ 1：当てはまる ■ 2：どちらかといえば当てはまる ■ 3：どちらかといえば当てはまらない ■ 4：当てはまらない

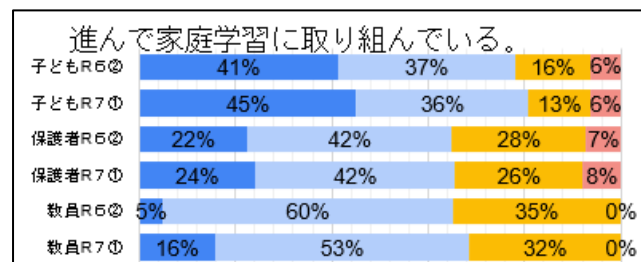
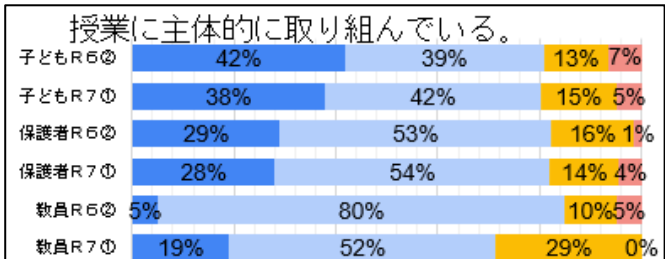
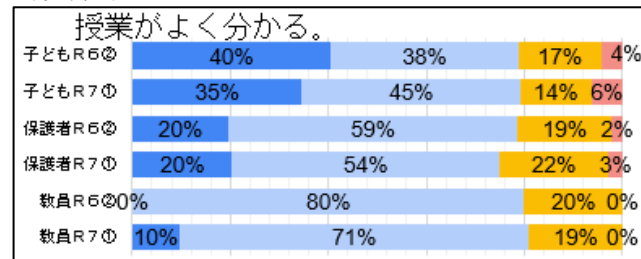
※グラフのR7①は令和7年度1学期、R6②は令和6年度2学期の結果です。

〈徳育部〉ともに認め合う子



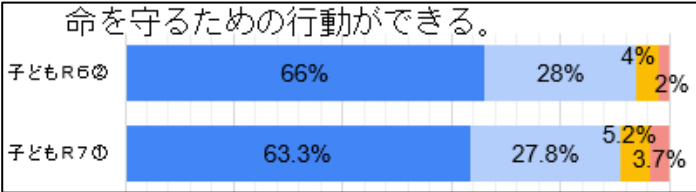
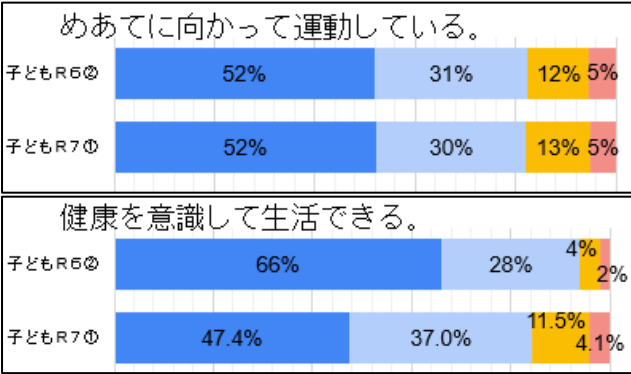
「相手のことを大切にしたい聞き方ができている」で「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を選ぶ子どもの割合が昨年度よりも多くなりました。きらりと輝く子どものよさを様々な場面で見つけて褒めることで、他の項目でも、「当てはまる」の数値を上げることを目指していきます。

〈知育部〉学び合い伝え合う子



「進んで家庭学習に取り組んでいる」の数値が、子ども・保護者・教員の三者において昨年度よりも上昇しました。学習内容が難しくなる2・3学期においても、家庭学習の充実を図ることで、授業内容の理解や主体的な学びにつなげていきます。

＜体育部＞運動のよさを実感する子



体を動かすことが好きな子どもが多く、肯定的な回答をしています。一方で、「健康を意識して生活している」の数値は、下がってきています。学校では、浅羽学園共通の「メディア・コントロール」や「健康の日」の取組により、子どもが自分の生活を振り返る場面を設定しています。御家庭でも、「朝ご飯をしっかりと食べる」「早寝早起きをする」「約束を守ってメディアを利用する」などについて、家庭でのルールづくりをし、守ることができたときに「お母さん、うれしいな」などと褒めていただけると自己肯定感が高まります。御協力よろしくお願いします。

浅羽東小 重点目標「自分も相手も大切にする子～東小の文化をつくる～」の実現に向けて

学校評価アンケート結果を職員で分析、共有し、今後の対応について話し合いました。2学期以降の学校教育に生かしていきます。

＜徳育部＞ともに認め合う子

◇1学期の主な取組

浅羽学園共通の取組として、「4つのキラリ」の表を作成し、学校生活での望ましい子どもの表れを全職員で褒める取組を行っています。また、子ども同士が互いのよさに気付くことができるよう「よいところみつけ週間」を設定し、友達のよさやがんばりを「キラリカード」に書いて、友達に渡したり、掲示したりしました。

異学年の子どもの交流をさらに活性化させるために、縦割り活動や学年団での活動を多く取り入れました。縦割り活動では、1年生を迎える会や縦割り清掃、縦割り遊びなどで、上級生が下級生に優しく接したり、上級生が手本になろうと立ち振る舞ったりする姿が見られました。

☆アンケート結果を受けての今後の取組

「4つのキラリ」で表した望ましい姿の中でも、2学期初めは「さきどりあいさつ・おかえしあいさつをしよう」に力を入れているが学級が多いです。朝、3年生の子どもたちは、クラスでまとまってあいさつ運動に取り組んだり、合言葉を決めて互いにあいさつし合

	気持ちのよいあいさつをしよう(生活指導)	学習習慣を身に付けよう(学習指導)	異年齢の仲間と仲良くなろう(特別活動)	健康な体をつくろう(健康安全)
朝	地域の方や友達、先生に、「さきどりあいさつ」「おかえしあいさつ」をしよう	学習用具を机の中に入れよう 時間までに読書を始めよう		朝ご飯を食べて、登校しよう ティッシュと清潔なハンカチを毎日持てよう
授業	名前を呼ばれたら「はい」と返事をしよう 気持ちをこめて、始めと終わりのあいさつをしよう	相手に依る声で話そう 相手や友達の顔を見て聞こう	自分や友達のよいところを見つけよう	約束を守ってタブレットを使おう めあてに向かって、力いっぱい運動しよう
休み時間	先生やお客様に会ったら、さきどりあいさつや会話をしよう	授業で使った道具を片付け、必要な物を準備しよう 時間を守って教室を移動しよう	自分や友達のよいところを見つけよう 上級生と一緒に遊ぼう 下級生のことを考えて動こう	外で元気よく遊ぼう 約束を守ってタブレットを使おう
給食・清掃	気持ちをこめて、「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしよう		縦割りグループの下級生の、手本となる清掃をしよう 清掃を協力して行おう	手洗い、うがい、消毒をしよう 苦手なものの食べられる量を増やそう やるべき掃除が終わったら見つけ掃除をしよう
夕・放課後	地域の方や友達、先生に、「さきどりあいさつ」「おかえしあいさつ」をしよう			家庭での約束を守ってメディアを利用しよう
その他	よい言葉づかいをしよう	筆箱を大切に使う	学校をよりよくするためのアイデアを出し合おう 委員会の仕事を協力して行おう	＜健康の日＞自分の生活を振り返ろう ＜メディアコントロールウィーク＞自分のメディアの使い方を振り返ろう

＜4つのキラリ表＞

ったりする姿が見られます。子どもたちの自主的な取組が、学校全体に広がり、浅羽東小の文化として定着するよう、全職員でよりよいあいさつができている姿を認める言葉かけをしていきます。

2学期の10月に行う「よいところみつけ週間」では、自分自身のよいところを見つける活動を行います。今期は、保護者の皆様にもお子さんのよいところをシートに書いていただく活動を予定しています。「〇〇さんの～～がよいところだよ」「〇〇さんの～～がすてきだね」「いつも～～してくれてありがとう」などのポジティブな言葉掛けを大人が意識して行なっていきましょう。他者から認められたことを子どもは自分のよさとして受け入れていきます。学校でも、子ども一人一人のよさや可能性を見出し、認め、励ましていくことを継続していきます。



〈掲示されたキラリカード〉



〈縦割り遊び〉

〈知育部〉学び合い伝え合う子

◇1学期の主な取組

基礎学力定着のために、「東っ子チャレンジテスト」を実施しました。国語を月の中旬、算数を下旬に設定し、テスト範囲を事前に伝えることで、計画的に家庭学習に取り組む姿が見られました。また、2～6年はAIドリル「ドリルパーク」の問題から出題しました。「ドリルパーク」の問題に繰り返し取り組んだ子どもは、苦手をなくし、自信をもってテストに臨むことができました。さらに、合格するまで再テストを行ったため、「次は1回で合格したい」という思いをもち、家庭学習へのさらなる意欲へとつながった子どもも多くいました。東っ子チャレンジへの取組の成果が、1学期学校評価アンケート「進んで家庭学習に取り組んでいる」の数値上昇につながったと考えています。



〈東っ子チャレンジ〉

授業では、昨年度に引き続き「対話」をキーワードに授業改善に取り組み、ペアやグループ、全体など様々な形態での対話場면을授業で取り入れました。対話場面では、相手を見て聞く、友達の発言にうなずくなどの「相手を大切にした聴き方」を意識できる子どもが増えてきました。

☆アンケート結果を受けての今後の取組

対話を通して考えを伝え合う力さらに向上するよう、「対話スキルトレーニング」を実施します。話すテーマを決め、それに合わせてグループで話を進めることで、相手に分かりやすく話す力や相手の考えを聴く力、質問する力などを養います。「対話スキルトレーニング」で培った力を授業場面で発揮し、自分の考えをアウトプット（表出）することで、自分が学んだことを自覚できるようにしていきます。



〈グループでの対話場面〉

古新田集会は、対話を通した学びの成果をアウトプットする場として取り組んでいます。1・2

年生は、生活科で友達とかかわり合いながら学んだことを、国語で学習した相手を意識した話し方を生かして発表します。3～6年生は、個々に追究テーマを設定し、似たテーマをもつ友達とともに課題解決に向けて追究活動を行った成果を発信します。一人一人が生み出した問いに対して、自分なりの答えを出すことができるよう、思考を整理する「思考ツール」を活用したり、対話による協働の学びの場を設定したりします。お子さんが、どのようなテーマをもち、どのような答えを出そうとしているのか、御家庭でも話題にして耳を傾けていただくと、子どもながらに、真剣に現代社会と向き合っていることを感じていただけるのではないかと考えます。

〈体育部〉運動のよさを実感する子

◇1学期の主な取組

「体力テスト」に向けて、2年生以上は、昨年度の自分の記録をもとに目標を設定して、体育の授業で練習に励みました。昨年度よりも体力テストの実施日を遅くすることで、練習に取り組む時間を確保しました。体力テスト本番では、多くの子どもが自らの記録を更新し、めあてをもって取り組むことのよさを感じていました。

「交通安全リーダーと語る会」では、保護者の方にも参加していただき、地区ごとに登下校の様子や危険箇所などについて事前に撮影した写真をタブレット端末で見せ合いながら話し合いました。これらの話し合いをきっかけとして、市に要望を出したり、通学路を変更したりしました。本校で大切にしている「対話」による学びが、地域社会や自分たちの安全を守ることへとつながった活動となりました。

昨今の事件を踏まえて、学校に不審者が現れたときの対応について、これまでのマニュアルを見直すとともに、職員で対応の仕方について共有しました。

☆アンケート結果を受けての今後の取組

運動会や体力アップコンテストなどで、一人一人がめあてを立て、練習や取組の過程で振り返りの場面を設定します。めあてが達成できるよう支援をすることで、運動することのよさを感じ、さらなる体力の向上を目指します。

本年度の運動会では、縦割り種目を設定しました。普段から掃除や遊びでかかわっている縦割りグループの友達と協力することで、赤白対抗の運動会をさらに盛り上げていきます。お子さんが、異学年の友達とかかわりながら競技に楽しむ姿を御覧ください。

2学期初めには、子どもたちには予告なしでの避難訓練を行いました。子どもたちは、自分がいる場所に合った身の守り方を考えて行動に移し、放送による指示のあった場所へ避難することができました。12月には、下校時に地震が起きたことを想定した訓練を、浅羽学園一斉で行います。保護者の方や地域の方々に御協力をいただくことがありますので、よろしくお願いします。また、学校に不審者が現れた場合の訓練の実施も予定しています。御家庭でも、様々な災害や不審者対応の場面を想定して、命の守り方について話し合う機会をつくっていただきたいと考えています。



〈交通安全リーダーと語る会での話し合い〉



〈予告なし避難訓練〉

令和7年度前期保護者アンケートより

今年度のアンケートでは、保護者の方に、学校教育目標で願う姿である「相手を大切にした姿」についてお聞きしました。記入された言葉から、御家庭で子どもたちが学校での様子を話したり、おうちの人に優しい言葉を掛けたりしていることが分かり、心が温かくなりました。たくさんの方に御記入いただきましたが、ここでは、学年毎に多く見られた姿について簡単にお知らせします。

- 1 年生…ケガをした友達に「大丈夫」と優しく接する
- 2 年生…友達のよいところを教えてくれる
- 3 年生…困っている友達に寄り添って言葉を掛けている
- 4 年生…家族への労りの言葉が増えてきている。
- 5 年生…相手に言ったら嫌な気持ちになるからと考える
- 6 年生…自分の意見ばかり通そうとせず、相手の意見を聞くようにしている
- コスモス…家の中でも「大丈夫」と優しい言葉をかけてくれる

いかがでしょうか。今年度から「よいところ見つけ」を学期ごとに強化週間を設け、「自分も相手も大切にする子」の育成の一つとしています。2学期には、友達、お家の方と対話しながら自分のよさに気付く活動も行っています。自分のよさに気づき、自己肯定感の高い子は、相手に優しくできると考えます。御家庭での言葉掛けのキーワードは、「ありがとう」「頑張っているね」「大好きだよ」です。安心感が自己肯定感を育み、本校の目指す「自分も相手も大切にする子」につながります。私たち職員も子どもたちが話しやすい雰囲気づくりや言葉かけをしていきます。

また、学校に対しては次のような、御意見・御要望をいただきました。

	本校の教育活動全般に関して、御意見のある方は御記入ください。
全 学 年 よ り 抜 粋	いつも様々な面でサポートしてくださって感謝しています。
	担任の先生が変わると、こんなに子どもたちって変わるんだ、と驚いています。宿題や持ち物も自分でやらなくちゃいけない、という意識に変わりました。先生が話していた言葉を自分なりに考えて、励みにしているところもあります。これからもよろしくお願いいたします。
	学校ブログの写真が他の学校に比べて多いと感じる。
	月例テストや漢字ドリルを紙に戻していただいた為、親も把握しやすく子供のヤル気にも繋がりました。本当にありがとうございます
	いつもありがとうございます
	いつも温かいご指導をありがとうございます。先生方をはじめ、スクールガードの方や読み聞かせ等の色々なボランティアの方に子供たちが楽しく安全に学校生活を送れるようにしていただけている事に大変感謝しております。
	日頃より温かなご指導ありがとうございます。気候的にもコンプライアンス的にもなかなか難しい時代となりましたが毎日「お友達に会いたい!」「〇〇先生とお話しよ!」などと笑顔で話してくる娘を見ると先生方には感謝の気持ちでいっぱいになります。 スクールボランティアの皆さん、進級して慣れない始まり～雨の日も暑さの日も子供達の安全の為に朝早くよりご協力して頂き感謝申し上げます。
	いつもご迷惑をおかけしていると思いますが、よくみてくださってありがとうございます!今後ともよろしくお願いします。

環	入学以来、登下校の荷物の重さがもう少しどうにかならないものかと思っております。 肩の痛みや、ランドセルを背負っていない時でも背負っている様な姿勢が気になり、大事な成長期に影響しないか心配です。 →学校でも、重量を軽くするために、教科書や資料集等は教室に置いておくなどの措置をしています。日常生活でも姿勢保持の声掛けをしたり、体幹が鍛えられるような運動を取り入れたりして、成長期の身体づくりを続けていきます。体力的には個人差もありますので、お申し出いただければ、個別に対応いたします。
	給食当番の牛乳係がクラス分の牛乳パックを開いて洗うというのは、衛生面や感染症の面で不安があります。自分の分は自分で洗えばいいと思います。 →牛乳パックは個人で開いていますが、節水の面からまとめて洗う対応をしてきました。今後よりよい方法を考え、改善していく方向で検討します。
	いつもありがとうございます。学校での熱中症予防の対策や子どもたちへの指導、見届け（見守り？）について、どのようにしているのか気になりました。（家庭からも子どもに指導しますが） →養護教諭が朝、昼と熱中症指数を測り、磐周地区の対応基準に沿って、屋外での活動時間の制限や水分補給について、職員に周知し、対応しています。
	先日、学校の委員会活動が会議室にてありましたが、当日はエアコンが使用されておらず、扇風機のみだったため非常に暑く、集中しづらい環境だったようです。今後の活動の際には、室温管理にもご配慮いただけますとありがたいです。 →会議室へのエアコン設置を市にお願いし、この夏休みに設置されることになりました。今後も、家庭科室など特別教室へのエアコン設置を市に要望し、よりよい環境を整えてまいります。
境	先生と子供のコミュニケーションを取りやすい環境にして欲しい →昨年度の後半から、帰りの会終了後から完全下校までの時間に担任と話せる時間を設けたり、今年度は教科担任制を行い、全職員で全校児童に関わっていけるようにしたりしています。時間やシステムだけでなく、職員から子どもたちに積極的に声を掛けるようにしていきます。
	朝、学校に着いても昇降口の扉があいていないことがあり開くのを待っていることがあると聞きました。この時期は朝から異常な暑さですので、早めに開けていただけると安心です。よろしくお願いします。 →7時50分の登校時刻には必ず開けるようにしています。また、雨や気温の高い日には状況を判断し、早めに開けています。あまり早く到着しないよう、集合時間の調整等を通学班で行っていただけるとありがたいです。
	外部講師等を招いた金融教育やプログラミング授業を行なってほしい →教育委員会等で派遣される情報を学年で精査し、学年に適し必要な授業を行っています。
授 業	運動の基本的な体の使い方などを教えてほしい →本年度、外部講師を招いて走り方やボール運動などを指導する授業を行っています。日々の授業においては、楽しみながら基本の動作が身に付くように体育担当者で検討し、授業を組み立てていきます。

	子ども全て一律、ではなく、個々の個性が輝くような内容の活動も設けて欲しい。 →今年度の古新田集会では、個人のテーマを設定し、各自で探究した内容の発表になるよう取り組んでいます。12月12日の集会を楽しみに御来校ください。その他の場面でも個々が輝く活動を学年中心に考えていきます。
行事	参観会がたくさんあり、学校でも様子が見られ嬉しいです。懇談会でもたくさんの保護者の方と話せて嬉しいです。午後の授業だと疲れているのかな？と思うところもあり、午前中の姿もみてみたいです。 →御意見を参考に、来年度の教育課程の編成を検討していきます。
	行事などの説明が既に知っている人向けで初めて参加する時に分かりづらかった。 →初めての方が不安になることがないように、立案の段階からも多面的に考えていきます。また、説明会では質問等の時間の確保や後日でも受け付ける方法を明確にしていきます。
指導	いつもありがとうございます。大変だと思いますが根気よく見て下さり感謝です。子どもから聞いた話ですが、テスト中カンニングしている子が数人いるようです。自分の子たちは回答を見られた経験をしており、試験中もしっかり見ていられる体制が整うといいなと思います。 →テスト中は、机をテスト隊形にして取り組んでします。併せて、周囲を見ないことや質問があったら手を挙げるなど声を掛けてから行っています。100点を取りたいという意識が強い児童も見受けられます。御家庭でも点数だけで評価せずに、日々の学習態度が大切であることをお話していただけるとありがたいです。
	もっと子供を叱ってくれてもいいと思います →集団生活を送る上で、命にかかわることと人を傷つけること、授業中の周囲への迷惑行為は、断固として許さない姿勢で臨んでいます。子どもですので、失敗はあります。叱られた時に素直に態度を改めることができるようになってほしいと願っています。
	体験できる授業で、ある男の子が「やりたい」と言い、やれたそうです。それについて、「ずるい、いいなあ」と言った子どもに対し、担任は「やりたいと言わない人が悪い」と言ったそうです。そのため次の授業の2.3分前まで授業がおしてしまい、大変だったそうです。 低学年ではないのに思うがままに発言をしてやらせてもらえた子がいい思いをし、事前にやれると言われていないから…とやりたい気持ちをグッと我慢した子に対しての先生の発言はあまりにひどい発言ではないかと思います。 →教師の発言や対応で、子どもたちがどのように感じるか、考えるかを職員で研修を重ね、よりよい対応ができるようにしていきます。教師自身の人権意識の高揚を図っていきます。
	競い合うことも教えてほしい →時代の流れの中で、競い合うことを避ける風潮がありましたが、発達段階の中で、その時期に適した学びの中で必要な競い合いは必要であると判断したものは取り入れていきます。
	もっと子供を叱ってくれてもいいと思います授業に集中したいので、他の事をしている子や騒ぐ子の注意をして欲しい言葉使い、思いやり等にかけている →集団生活を送る上で、命にかかわることと人を傷つけること、授業中の迷惑行為に対しては、断固として許さない姿勢で臨んでいます。子どもですので、失敗はあります。叱られた時に素直に態度を改めることができるようになってほしいと願っています。

ル ル	休み時間に、自分のクラス以外を歩き来できないことは、交友関係を狭くしとてもつまらないことだと思う。なぜ、他のクラスを訪問してはいけないのか疑問です。 →10 分間の休み時間は、基本的に授業の準備をする時間とし、用事のない他クラスに入することは禁止しています。子どもたちはスペースを使って、短い時間でも友達と関わる姿が見られます。
危 機 管 理	いつも子ども達を温かく見守り指導してくださりありがとうございます。最近教員による盗撮のニュースが続いており、少し不安なようです。対策は難しいと思いますが、盗撮被害がないことを願っています。今後何か対応策がでたらコドモンやお便りで教えてほしいです。 →報道された内容から、保護者の方々が心配になるお気持ち、お察します。本校では、職員に携帯電話の教室持ち込みは厳禁としています。授業で個人のタブレット端末を使う場合は、校長に申請し、許可を得たものしか使えません。また、校舎内は、朝は教頭が見回りをし、不審物がなにかチェックしています。夕刻には、職員が当番制で施錠確認をしながら環境整備に努めています。さらに、不祥事根絶の職員研修を職員会議の折に行い、意識を高めています。
小 中 連 携	幼、保と小学校は連携がよく取れていると感じています。ただ、中学校とはどうですか？小学校と生活が大きく変わりますが、そのギャップに上の子はなかなか馴染めなくて大変でした。特に勉強面。宿題の出し方もテストのやり方も、全く違うので苦労しました。 →貴重な御意見ありがとうございます。学園の研修会でも話題にし、小学校から中学校へのスムーズな移行ができるようにしていきます。
学 習 支 援	支援級の先生が減ってしまった。補助教員はいて欲しい。目が行き届いているのか心配である。 →今年度の支援学級の児童数により、加配教員が付いていません。学校体制として、常時ではありませんが、支援員さんの配置も考えていきます。
P T A	PTA って必要ですか？今の時代に合わせて欲しいです。 →本校の PTA 活動は、必要最小限となっています。お子さんの通う学校の活動に少しでも御協力いただけるとありがたいです。
ア ン ケ ー ト 活 用	このアンケートが何に活かされてるのか分かりません。 →保護者アンケートだけでなく、児童や教師自身のアンケート結果を分析し、今後の教育活動に活かしていけるように、職員で話し合いを重ねています。その結果は学校だより等でお伝えしてきましたが、御意見をいただき、周知方法等を再考していきます。

令和7年度前期学校評価アンケートにおきましてもお子さんのこと、学校のこと、職員のことを思い、様々な御意見等ありがとうございました。すぐに活かせることはアンケート集計後より変革させてきています。

保護者の方の御意見にもありましたが、登下校の見守りをしてくださっているスクールガードボランティアの皆様をはじめ、古新田サポーターとして、朝の読み聞かせや家庭科のミシンボランティアへの御協力を本当にありがたく、私たち教職員もパワーをいただいています。本当にありがとうございます。

全職員で学校評価号でお伝えしたように取り組んでいますが、子どもたちへの指導・支援が思うようにいくことばかりではありません。子どもたちへの言葉掛けはもちろんのこと、本読みカード、教育相談日などを活用しながら保護者の方々との会話を大切にしていきます。「自分も相手も大切にする子」の育成に向けて、学校、家庭、地域が一丸となって取り組んでいけるよう今後も御協力をお願いいたします。